

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	朝の送迎の時に職員間で理念の唱和を行い共有し、業務においても理念を意識した関わりを心掛けている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍以降、地域との関係は希薄であったが、頻度は少ないが地域の行事(じゃがいもの会等)に参加したりと交流の機会が増えている。	・コロナ、インフルエンザ等の発生のため、地域との付き合いは多少不十分でもやむを得ない ・コロナ前はもっと色々な交流をしていたと思う。まだコロナで感染が広がる等聞くので、交流は少しずつで良いと思う。 ・コロナ前は近隣の小学校と交流で太鼓を披露して頂き、職業訓練を受け入れる等行っていた。また、町内会の夏祭りも参加していたが、コロナ後はそういった交流が、一切なくなり、まだ行えていない現状がある。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2ヶ月に1回、運営推進会議を開催し、地域の方々と話し合う機会を設け意見を頂くなどし、サービスの向上に活かしている。	・取り組み状況に関して、運営推進会議に出席された方は話題や内容を理解されていると思うが、出席できなかった方への報告も引き続きお願いしたい。 ・出席されない方や不参加のご家族へも運営推進会議の議事録を交付して情報提供に努めている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護保険の認定等の手続きにおいて、東区の介護保険課と連絡を取っている。引き続き連携を図れるように努めていく。	・地域の民生委員の方等にも運営推進会議に参加願ひ、問題の発掘や対応方法に注意を払っていると思う。 ・行政も忙しいので、しょうがないと思う。包括の職員も仕事が多岐に渡り、大変だと思う。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束等適正化委員会を3ヶ月に1回以上実施。また運営推進会議や、ユニット内での内部研修としても年2回以上開催し職員も参加し、周知の場を設ける事が出来ている。		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・委員会の開催、年2回以上の研修を行い、日々のケアを振り返る機会をつくり、身体拘束しないケアを実践している。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に虐待防止委員会を開催し、他内部研修も開催し職員間で情報共有し虐待防止に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・委員会の開催、年2回以上の研修を行い、日々のケアを振り返る機会をつくり、虐待防止に努めている。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	権利擁護やコンプライアンスについては、研修で学ぶ事に加え、本社からの通知やポスター掲示を行い喚起している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時は管理者が中心となり、ご家族やご本人の意向、不安を細かく聞き取っている。また契約締結の際はご家族様が安心して、納得出来るよう説明を行い信頼関係の構築に努めている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議や面会で来訪時、また電話連絡の際に、都度、意見、要望の聴取に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・運営推進会議や面会等でご家族来訪時に意見や要望を聞き、運営に反映させるよう努めている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	カンファレンスや面談、普段の業務の中で常に意見を言える環境作りが出来ている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	人事考課制度を活用し職員個々の士気を高めるようにしている。個々のライフワークバランスの相談も受け入れて、可能な範囲で反映されている。話しやすいムード作りがある。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・国の介護職員への支給が見合っていないと感じる。 ・加算を取得しなければ報酬が上がらないが、それをするには、色々しなければならぬ事が多く、取得できない加算も多い。 ・法人において環境の整備に努めていると評価する。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	資格取得や研修受講などの支援がある。毎月のカンファレンスにて研修を行い知識・技能向上に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・研修については、ご家族様に分らない部分も多いと思うが、年1回以上外部研修に参加、また内部研修は毎月行っている。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナ発生以来他事業所との交流は難しくなったが、当事業所は複合型のため、他階・他ユニットとの交流で良い刺激・情報交換があり、サービス向上に役立っている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の行いたい事と身体能力を認め、出来る事を奪わず行って頂く。出来る範囲で役割を持って頂き、支え合い、自身を持って頂くよう支援している。また入居者個々の出来る事を見定めて、食器拭きや洗濯物畳み、掃除等の役割を行って頂いている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ルールに則り面会に来て頂いたり、ご家族と外出したり出来るようにしている。電話で話せる方は電話で会話している。	・面会にもう少し頻繁に行けたら良かったのですが体調が悪かった。行く事が出来ず、母には寂しい思いをさせてしまい、申し訳ない気持ち。 ・本人の希望をある程度聞いた上で問題のない作業の手伝いをさせてくれている所は高く評価できる。 ・遠方、体調不良で来れない方のために、zoom等の活用も良い。		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1人1人アセスメント、モニタリングにて過去の生活歴や現在の想いを聞き取り、情報共有し把握に努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月モニタリングを行い、課題とケアの確認をしている。ご本人、ご家族の意向を確認し、介護計画を作成している。	・帰宅願望がなくなり安心しております。 ・月に3~4回短時間しか面会しない自分にもある程度納得できる報告資料を送付頂き、感謝している。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・毎月のカンファレンスでモニタリングの共有、またアセスメントも居室担当者と計画作成者で行い、新たな課題について検討している。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1人1人の様子を記録して気づきシートや申送りで情報共有し、毎月のカンファレンスで介護計画の見直しを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	申送りやタブレットのケアパレットアプリを使用して、職員間で日々のケアに関わる情報の共有に努めている。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様個別の食べたい物のリスクエストにて出前や天気の良い日は外へ散歩に行く等し、今後も柔軟なサービスの提供や多機能化に努めていく。	・介護される方にはお手をかけてしまい、申し訳なく思っております。 ・営利組織としての限界もあり、現状やむを得ない所が多数あると思う。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域のお花屋さんや連携を図り、事業所、外の空きスペースを利用し、好きなお花を買って頂けるサービスの取り組みを行った。	・母は花が好きのため、良い取り組みでありがたく思っている。 ・近くに幼稚園があるので、連携してふれあいの場を設けることも良い。 高齢者とのふれあいは園児にとってもプラスになるのではと思う。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に提携かかりつけ医を提示した上で、選択できるように希望や意向があれば大切にしている。 提携医療機関では月2回の往診、24時間の医療相談を提供している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所と医療機関で情報共有、電話連絡、退院前の面会等を行い、状態の把握に努め退院後も安心して生活できるよう支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には、翌日までに情報提供書を送付し、医療機関との情報共有に努めている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時、入居後も定期的に終末期の意向を確認している。看取り指針を元にご家族に十分な説明を行い、医療機関、訪問看護と協力して看取り支援を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎年、看取りについての意向確認を行い、事業所で出来る事、出来ない事を説明し意向確認を行っている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に研修や訓練を行って、急変や事故発生時全職員が対応できるように備えている。定期的に行っているため、忘れずに身につけられている。			

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	災害時のBCPを元に館全体の避難訓練を実施し、同一階での避難誘導を意識、協力して迅速な避難誘導に努めている。また運営推進会議で災害時の拠点としての役割を町内会に伝え協力体制を作っている	・災害対策は自然がおこす為、予想がつかないので、普段から訓練している事は良い事と思います。 ・施設職員だけでなく、地域の消防・警察などと連絡を密にして、全体で意識を共有出来るよう頑張りたい。 ・町内会ではあまり防災への取り組みは行っていない。	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・今年度は、近隣の公民館で町内会主催の防災講習に管理者が参加もされ出来ていると評価する。
----	------	---	---	--	---	---	--

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアしている入居者に対してはもちろんその周りで見たり聞いている入居者様のことも考えて対応している。定期的な内部研修で普段の言葉かけを振り返り見直す機会をもっている。		A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・法令順守・プライバシー保護の研修を毎年実施し、スタッフの言葉かけや対応を見直す機会を作っている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	声掛けで案内するが、本人のペースで行えるよう無理には行わないように意識して支援を行っている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に食べたい物を聞きだし、月の行事やおやつに取り入れている。一緒に食べる事は出来ないが、準備や片付けは協力してもらっている。		A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月に1回は行事食や食事レク等で手作りの食事の提供や、宅配物を頼んで、入居者が食事を楽めるように工夫している。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1人1人の状態を日々観察しADLに合わせて提供しているため、栄養・水分量は確保出来ている。変化に合わせて都度話し合いもしている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	歯科医のアドバイスを元に、口腔内の清潔保持できるよう部分的に介助をしながら清潔を維持出来ている。		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・歯科往診も利用し口腔衛生に努めていると評価をする。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自立している方、されていない方も定期的に声掛けし、なるべく自分で出来る事はやって頂き、本人の力を活かそうと意識し支援しているため、日中は特に排泄の失敗は少ない。		A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・タブレットのケアパレットアプリを使用して、排泄の記録を行い、それを元に排便の処置等で排便コントロールを行っている。

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	同性介助を希望されている入居者様は希望に沿うよう行い、入浴前に体調確認・浴室環境の準備し、入浴時は全身チェック、浴後は保湿剤塗布を行っている。希望に沿った時間での入浴に努める必要がある。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	それぞれの入居者様に合った環境、気持ちよい寝具を準備して頂き、安眠できる環境作りを行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬支援機器での服用忘れや過剰服薬、飲み間違いなく必ず声掛けをし服用確認を行い服薬している。		①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・スマートフォンを用いて、服薬者と投薬者、薬をQRコードで読み込んでから服薬を行う事で、今年度は1度も誤薬事故がない。しかし落薬等は防げないので、介助の際に気をつけている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アクティビティ支援、リハビリ体操、入居者様が役割を持って生活出来るように本人が何が出来るか、1人1人が望んでいる物を把握し支援を行っている。	・母の事を理解して頂き、有難いと思っています。 ・やれる範囲で日常生活に必要な作業をやらせて貰っている様で、本人も一応満足している様子。 ・先日は小規模多機能のデイルームで、グループホームの入居者と合同でカラオケ大会を行い、参加された入居者はとても喜ばれていた様子。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	外出支援は職員配置等で困難な事が多く希望に沿った支援は行えていないが、行事として公共の施設に行ったり、夏場は天気の良い日に日光浴で散歩する等対応している。	・去年は異常気象のため、暑い日が続いたり、健康な人でも体調不良がおき、天候・体調・職員さんが出来る時で外出して頂ければ良いと思います。春になったら外出の機会が多くなると良いです。 ・畑作業の希望が強い為、実現の為に取り組んでほしい。 ・外出行事は当別の道の駅、百合が原公園に行った。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夏場は個別外出で月1回買い物に行く事を行っている。また、行事で外出した際には、希望の甘味を選んで食べて頂く等支援している。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族の了解の上で、友人や家族と手紙や電話で話ができるように対応している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中は明るい共用スペースに季節感を感じる装飾品や花などを飾り、入居者が居心地よく過ごせる環境作りを行っている。		Ⓐ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・季節に応じた手作りの装飾を入居者と一緒に作成し、飾り付けを行って楽しんでいる。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の介護記録やモニタリングをスタッフ間で共有する事で、入居者の意向に沿った暮らしの支援に努めている。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に情報シートを作成して過去の生活歴を把握し、また本人、ご家族から嗜好品・趣味・特技など話を聞いて情報を集め支援にいかしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日バイタルサインを測定し健康チェックを実施。また週1回担当看護師による健康チェック、訪問診療・訪問歯科の利用により支援している。また安全面、環境面についても日々職員間で情報を共有し支援に繋げている。		A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・体調の変化時にも、都度バイタル測定を行っている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前の生活と同様とまではいかないものの、ご本人の習慣等を出来る範囲で取り入れ、自身のペースで過ごせるよう支援を行っている。			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前から使用していた家具類や電化製品、家具等を自室で使用されている。また、ご家族の写真を飾っている方もいる。		A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居時に使い慣れた家具や寝具、家族の写真等を持って来られる。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	外出の頻度は少ないが館内での季節折々の行事やお誕生会の開催、食事レク等の行事を企画し、楽しみをもって生活できるよう努めている。	・現状やむを得ないと思う。 ・元気な入居者は暖かい時期に、職員付添で外へ散歩や日向ぼっこに出る等の支援は行っていること伺える。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様により食事カート運びや食器拭き、洗濯物たたみ、カーテン開閉等の役割を分担して行っている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	トランプ等のゲームやTVの動画を見ながらリハビリ体操を行い活動的に過ごして頂いている。また職員から話掛け会話を楽しむ時間を持てるよう支援している。		Ⓐ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のレクリエーション活動や季節毎に行事を企画し楽しくすごせるよう努めている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣や地域の人々と関わったり交流する事はなかなか行えていないが、散歩の時に挨拶したり、近隣の花屋さんに来て頂き、花を見ながら交流する等の支援を行っている。	・コロナ、インフルエンザ等が終息せず、安心安全な時期が来た頃で良いのではないかと。 ・他の入居者との交わりなど、充分満足していない点は仕方がないと思う。 ・コロナを気にしていたら、何も出来ないことになってしまう為、感染対策の上実施してほしい。		

49	総合	<p>本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>地域の人々と親しむ機会は少ないが、季節毎の行事を企画し季節感を感じたり、楽しみを提供している。職員や入居者様同士の馴染みの関係性を構築し、安心してよりよい日々を過ごせるよう支援している。</p>	<p>・入居者の中に話し相手になってくれる方々がいるという事は母にとって良い事で安心しております。 ・季節毎の部屋の装飾や季節感のある食事など、色々工夫していると思います。 ・本人は施設に対し親しみや安心を抱いて感謝しているが、現状に満足する事なく研鑽に努めて欲しい。当方としては出来る限りの協力はするつもりです。</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>・職員とは良い関係を築けていると思うが、地域の人々と親しむ交流はまだできていないため、今後の課題である。</p>
----	----	---	--	--	---	--	---